



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ 週報 No. 22

2007.12.5 (No.2483)

第2560地区ガバナー／渡辺 敏彦
 会 長／荻根澤 隆雄
 会長エレクト／中村 和彦 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／菊池 渉 (クラブ奉仕B)
 幹 事／杉山 幸英
 S A A／浅野 金治
 会 計／山田 富義

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:63名中44名
 ■先々週出席率:71.67%

【先週のメイクアップ】

- [11.29] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん
- [12.1] 米山奨学総会へ (新潟)
・杉山幸英さん
- [12.2] 見附25周年へ
・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん
・中村和彦さん、浅野金治さん
・明田川賢一さん



「ロータリーは分かちあいの心」
 2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



南天

会 長 挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

先週の30日金曜日でしたが、当クラブの直前会長であります渡辺さんの旭日小綬章受賞を祝う会がVIPさんにて盛大に執り行われました。当クラブより多くの会員の皆さんがお祝いにと馳せ参じて頂きました事、発起人の一人として心より感謝を申し上げます次第であります、私は発起人の一人として

末席にと思っていたのですが事前に頂いた式次第を見て驚きました。なんと鏡割りの列席者に名前が載っているではありませんか。身に余り過ぎるほどのご配慮にご遠慮を申し上げますと取り付く島もない返事でした。

県内を代表するご歴々の方々に交っての鏡割り、初めての経験で大変に緊張致し正にどきどきでした。

ともあれ、良い経験をさせて頂いたなかで再度のチャンスがあれば次は上手くやれると思います。

さて、2日の日曜日は見附ロータリークラブの創立25周年記念式典に当クラブより5名で出席させて頂きました。

ご存知の様に当クラブは分区内11クラブ中6クラブを創設した歴史と実績を持っております。夫々のクラブの記念式典では会長が来賓扱いにて招待されます。鈴木さんが居られた時は特別代表として来賓扱いでした。

見附ロータリークラブは5番目に創設致しましたクラブであります。スポンサークラブと云うことで20周年同様に会長を来賓扱いと呼んで頂きました。今回は25周年と云うことでもあり大変にこじんまりとした式典でありました。式典では

円田会長の開会点鐘時に鐘が用意されていないと云うハプニングから始まり和やかなる内に閉会と成りましたが、今少し来客に対する配慮或いは対応のあり方に欠けていると感じました。手前味噌ではないですが当クラブの50周年の時の対応が大変に素晴しくまた感動の記憶が新しいものですからつい比較をしまい愚痴になりました。

挨拶を終わります。

「地区大会報告」

荻根澤隆雄 会長

先ず、南園 RI 会長代理のお話の中で気になった一部を照会致します。

ロータリーは100年の歴史を刻んだ中で、これから何に向かうのか・どんな方向へ、そして如何にあるべきかを問わなければならない。原理原則即ち理念は大事にしながらも財源・活動・組織と今一度見直す時期が来ている。長い目で見る長期計画も踏まえ良き効率を目指す。理念をしっかりと見つめるその中で使命・目標なる目的を持ち行動する。その行動には奉仕・親睦・多様性・高潔性・指導性、特に地域社会でのリーダーシップが重要である。今時代と共に経済環境変化を背景としたニュービジネスが生まれている。

ロータリークラブはそんな環境の中で、職業奉仕の実践の成果を基に社会の変化に適応しながら発展してゆく団体であると言われました。

地区大会は地区の行事の華で有ります。そして大きなイベントでも有ります。入会以来殆どの地区大会には出席して来た私ですが、その地区大会でまさかステージに上がるなんて考えてもおりませんでした。事務局の田中さんが幾つかの賞を貰える手続きをしてありますとは聞いてはおりましたが、予めに分かっていたなら五十嵐晋三さんみたいに背広を新調したと思います。後であれば何ともいえますが…何れにしる20年に一度の体験をさせて頂き、皆様に感謝を致す次第であります。

そして直前会長幹事の渡辺さん、山田さんの年度でのご功績の証を横取りしたみたいな形に成り、誠に申し訳なく恐縮致しておりましたが渡辺さんからは「巡り合わせらねっかね。」と言われホッとしたのですが、巡り合わせであれば順に廻す事の意味も含む訳で、来年も受賞という重大責任と成りますので早目に中村さんへの言い訳を考えて置かなければ成りません。「中村さん、どうかご自分の力で頂いて下さい。」とも云えませぬし、大きな宿題を貰った様な気持ちです。

ともあれ、帰途後の直会での談話といい貴重な経験をさせて頂きました事でお遊戯会を除けば今年の地区大会は私の気持ちを1フレーズで言いますと「大変に良かった。」との事で報告に代えさせていただきます。

「ロータリー財団の資料」

高橋 司 会員

11月17日の第1日目に出席させていただきました。ロータリー財団委員長として「ロータリー財団の資料」としてお話させていただきます。

1. 国際ロータリーのロータリー財団

「ロータリー財団の使命」

国際ロータリーのロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

「ロータリー財団の標語」

“世界でよいことをしよう”

2. ロータリー財団のプログラム

(1) 教育的プログラム

- ①国際親善、国際問題研究
- ②大学教員のためのロータリー補助、研究グループ交換
- ③GSE
- ④ロータリー平和および紛争解決研究プログラム

(2) 人道的補助金プログラム

地区補助金、ボランティア奉仕活動、マッチンググラント、保健、飢餓追放及び人間性尊重補助金
(3-H) Health, Hungerand, Humany

(3) ポリオ・プラス・プログラム

99%達成 残り4ヶ国 ナイジェリア、インド、アフガニスタン、パキスタン

3. ロータリー財団への寄付

(1) 年次寄付

1人×100\$

(2) 恒久基金への寄付

2025年まで10億\$になる
基金は取崩せず運用益のみ使用
現在5億\$以上

(3) 使途指定寄付

国際親善、奨学生、WPE
ポリオプラスパートナー

4. ロータリー財団の財政 05～06 (6/30)

年次プログラム基金 9,260万\$

恒久基金	1,210万\$
ポリオプラス	560万\$
投資収益	5,020万\$
収益合計	16,050万\$

5.ロータリー財団2007～2008年度の重点目標

- (1) ポリオ撲滅：現実的な目標
公共及び民間パートナーと協力
国際ロータリー、WHO、米国防疫センター（CDC）、
国際児童基金（ユニセフ）、各国政府との協力
2007年規定審議会
ポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先の目標
である
- (2) 毎年あなたも100万ドルを：果たすべき約束
奨励します
- (3) 平和および紛争解決の分野における国際問題
研究のためのロータリー・センター：平和の
願いはきっとかなう
- (4) ロータリー財団学友と再びつながりを築く：
忘れられた資産
正会員にするはたらきかけ

6.ロータリーは分かちあいの心

「地区大会に参加して」

石月良典 会員

11月17日地区大会は会長、幹事、財団、米山委員長会議と国際ロータリー会長代理の歓迎レセプションでした。私は幹事代理としての出席でした。とくに印象に残ったことをお話します。

講演はロータリー財団の地域コーディネータ北清治さん（浦和東RC）と勲米山記念奨学会常務理事高木貞一郎さん（館林RC）の講演でした。講演というよりは事業報告です。ロータリー財団は世界各国120万人のロータリアンにより約100ドルの寄付 総額1億2千万ドル、日本円にして約130億円の膨大な浄財の事業報告でした。私が驚いたのはこの財団の繰越資金の運用利回りでした10数%とさりげなくお話されました。そのときはさすがロータリー、世界のネットワークを利用してすごいものだと思っていました。しかし、今考えますとかなりハイリスク商品での運用もやっているのだろうと想像します。発展途上国に財団の基本的事業を通じて資金貢献し、もう一方で急速な発展を逃げる途上国で資金運用し高利回りを獲得する。この二つをあわせもつものがロータリーなんだと再認識しております。最後に、昨今、デリバティブバブルの崩壊懸念も言われ始め

ましたが、アメリカのサブプライムローン問題の影響もうけているのだろうなと感じています。

「地区大会に参加して」

田中 仁 会員

11月17、18日に朱鷺メッセで開催された国際ロータリー第2560地区地区大会へ18日に参加させて頂き、報告をせよとの事で、簡単に報告させていただきます。

総勢約1,500名の参加の中、南園RI会長代理夫妻の入場、新潟南RCで地区幹事の山本和則様の開会宣言から渡辺俊彦ガバナー点鐘でスタートし、藤田晋さんと新潟総合テレビのアナウンサーの中田エミリーさんが司会を務め、その時に感じたのが、中田さんはテレビで見るとときと代わらず、顔と目がやっぱり大きいなあ、との印象でした。

南園RI会長代理、泉田県知事、篠田新潟市長、敦井新潟商工会議所会頭とご挨拶をいただき、その中で南園RI会長代理から、本年度のウィルキンソンRI会長からのメッセージを「私たちの間に共通する一本の強力な糸が存在するならば、それは“分かち合い”という名の精神でできた糸です。」と、まさに、いままでの7.13水害、中越地震、中越沖地震で被災され、多くの人命が失われ、地域の道路や家屋が甚大な被害を受け、このような困難な時にこそ、助け合い、分かち合う精神と努力が必要となるでしょう、と。

渡辺ガバナーの挨拶では、地区運営方針は、「ロータリーを楽しく、地区（新潟）を元気に」、重点目標を会員の増強、R財団の寄付、米山奨学金の寄付であります。

記念講演としまして、元参議院議員総務大臣で、現在慶応義塾大学教授の竹中平蔵先生の講演の中で、アメリカの地方の鉱山で鉱石が出てその鉱石が大変高価の値がついた。

その鉱石をポケットに入れて持ち出す人が多く、ズボンのポケットがすぐ破けてしまう。破れないようにポケットの端をリベットで止めたズボンが今のLeVI'S（リーバイス）のズボンであるように、鉱山を掘り当てた人も儲けただろうが、それに付随する事で儲かる事が多々あるはずで、今に置き換えてみればどうかな？と言われたと感じ、約一時間の講演を面白くして頂きました。

各表彰式では、RI表彰で会員増強、拡大賞をガバナー表彰で長寿ロータリアンで渋谷健一会員が代表で表彰されました。

親睦交流会が15:40～

アルビレックスのチアリーダーズ8名のアトラクション17:40閉会でした。

去る11月17日～18日に於いて
数々の賞をいただきましたのでご報告致します。

<2006～2007年度>

RI表彰

- 会員増強・拡大賞 クラブ表彰
(最高の会員保持率(%)を達成)
三条ロータリークラブ

<2006～2007年度>

ガバナー表彰

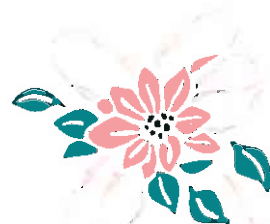
- 長寿ロータリアン表彰
(年齢80才以上で在籍20年以上の方)
藤田説量さん 87才 32年
渋谷健一さん 83才 48年
野水文治さん 81才 50年
- 永年在籍ロータリアン表彰
(在籍40年以上の方)
野水文治さん 50年
渋谷健一さん 48年
広岡豊作さん 42年
- 永年連続出席100%ロータリアン表彰
(入会以来連続100%出席30年以上の方)
熊倉昌平さん 37年
- 会員増強賞表彰 個人表彰
(新入会員を3名以上増強したロータリアン)
斎藤弘文さん 3人
- 会員増強賞表彰 クラブ表彰
三条ロータリークラブ
- 社会奉仕部門表彰 クラブ表彰
三条ロータリークラブ
(50周年記念事業として須頃公園に東屋一棟
および青年防犯パトロールカー寄贈事業)
- 優れた広報活動部門 クラブ表彰
三条ロータリークラブ
(市民に対してロータリーの「超我の奉仕」
活動の広報事業)

<ロータリー財団表彰>

- ロータリー財団寄付 クラブ表彰
(1人当たり100ドル以上のクラブ寄付)
三条ロータリークラブ
1人当たりの寄付金額 101.03ドル

<米山奨学会表彰>

- 米山記念奨学金目標達成 クラブ表彰
(1人当たり17,500円以上のクラブ)
三条ロータリークラブ
1人当たりの寄付金額 17,652円



「総 会」

荻根澤隆雄 会長

先日の例会で、皆さんにお示しいたしました次年度役員、理事以外の立候補者の締切が11月28日迄で指名委員会にお申出頂きたいと申しあげましたところ、どなたも立候補の申請がありませんでしたので、先回、指名しました役員・理事のメンバーで決定いたしましたことを報告します。

次年度役員・理事候補者

役 員

会 長	中村 和彦
会長エレクト	菊池 涉
副 会 長	樺山 仁
幹 事	石月 良典
S A A	明田川賢一
会 計	杉山 幸英

理 事

荻根澤隆雄	(直前会長)
山田 富義	(職業奉仕)
杉山 幸英	(社会奉仕)
佐野 勝榮	(国際奉仕)
高森 章仁	(副 幹 事)
成田 秀雄	(副 S A A)
松永 一義	(親睦及び出席)
近藤 雄介	(プログラム)

ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

白いものが降りました。寒いですね。札幌の白い恋人は売り切れで大変みたいです。
改めて渡辺様、叙勲おめでとうございます。

渡辺勝利さん

30日のお祝いの会には大勢の会員からご出席を頂き、ありがとうございました。

小出子恵出さん

寒い毎日です。フトコロも。

杉山幸英さん

寒くなりました。カゼをひかないように気を付けましょう。
渡辺勝利会員、受章おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

山田富義さん

渡辺勝利会員、旭日小綬章受章おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

渋谷健一さん

爺、婆2人合わせて年齢が166才となり、昭和18年に結婚して数え65周年を迎え、お祝いを頂きありがとうございます。

熊倉昌平さん

星野ジャパンの激闘をテレビで観戦して、感動しました。

斎藤弘文さん

渡辺勝利さんの受章の祝賀会が盛大に開催されました。心よりお祝い申し上げます。

野水文治さん

渡辺さんの受章を祝して。

樺山 仁さん

いよいよ冬将軍が来ました。
風邪に気をつけましょう。

高森章仁さん

小出さんの顔久し振りです。

松永一義さん

風邪が抜けません。インフルエンザではないので心配いりません。手洗い、うがい敢行します。

明田川賢一さん

オールウェイズというビデオを見ました。感動して少し楽しい時間を過ごしました。

菊池 涉さん

年末のあいさつを言う時期になりました。月日の経つ早さに驚くのは、年老いたせいでしょうか。

金子俊郎さん

雪の季節となりました。
歩いての通勤もつらくなってきましたが、何とか続けたいと思っています。

石月良典さん

渡辺勝利様の叙勲、おめでとうございます。

船越正夫さん

スマイルボックスに協力します。

若槻八十彦さん

BOXに協力します。

小越憲泰さん

都合により早退します。

捧 賢一さん

都合により早退します。

川瀬康裕さん

都合にて早退いたします。

12月5日分 ￥ 36,000
今年度累計 ￥668,000

